

## 生徒の声



1年 長田千寿  
(北中学校出身)

私は剣道が強くなりたくて嘉手納高校に進学しました。本校では普通の授業だけでなく、将来について考え、自分探しができる授業も多く、将来に合わせて授業を選択できます。自分のやりたいことができる嘉手納高校に来て良かったと思いました。また、新入生歓迎球技大会では、先輩方が一生懸命プレーし、見ている人達も応援が盛り上がっていて、とても良い雰囲気な学校だなと感じました。私は、体育の教師を目指しているので、進学のために勉強と部活を両立させて、充実した学校生活を送っていきたいです。



2年 後藤さわみこ  
(北中城中学校出身)

嘉手納高校では他校と違って、自分が興味のあるものや進路に応じて授業を選択することができ、また新しいことに挑戦しやすいのが魅力です。私が選択している人文国際系列の英語探究では、SDGsをテーマとして、その課題について英語でプレゼンをしています。また、嘉手納基地内のカテナハイスクールと交流したりと嘉手納高校でしかできない経験ができます。他にも多くの選択授業があり、資格や検定を取ることができます。私は公務員になるため、公務員教養の授業を選択しました。この授業では、高校在学中に公務員試験合格を目指して、模試に挑戦したり、実際に公務員の職場見学や体験を行うことで、自分がやりたい職業を身近に感じることができます。様々な授業や活動に挑戦でき、行事を楽しめる学校です。



3年 松田すず  
(読谷中学校出身)

私は多くのことに挑戦したくて、嘉手納高校に進学しました。嘉手納高校では自分の進路に合わせて系列や授業を選択することができます。私は看護師を目指しているので、福祉系列を選択しました。福祉系列では介護やリハビリなどの医療現場で活かせる授業を受けることができます。また、部活動ではウエイトリフティング部、軽音楽部と掛け持ちをしており、とても充実した学校生活を送っています。特に頑張ったウエイトリフティングでは全国高等学校総合体育大会に出場することが出来ました。これからいろいろなことに挑戦していき、その経験を活かしていけるように頑張っていきたいです。

## 卒業生の声

岸良愛天音さん(鈴鹿大学 2年)令和4年度卒



私が高校で頑張ったことは、文武両道です。嘉手納高校は総合学科のため、自分が学びたいことを集中的に学ぶことが出来ます。また、授業だけでなく、いろいろなことに挑戦できる環境なので、私はウエイトリフティング

部、写真部、ダンス部など、3つの部活動を掛け持ちしていました。先生方は、応援してくれて、どの部活動も楽しく過ごすことができました。現在私は、ウエイトリフティングで鈴鹿大学へ進学しています。高校生の頃にお世話になった先生方、仲間の応援のおかげで、今は日本一を目指して日々の練習に取り組んでいます。写真の活動は今も続けていて、個人で写真を撮ってチームで展示会を開くなどの活動をしています。在校生の皆さん、これから入学する皆さん高校生活を楽しんで下さい。

仲地礼亜さん(中日ドラゴンズ投手)平成30年度卒



大学3年生の時に、プロ野球選手になることを本格的に目指しました。そこからは高校生の時についてもらっていたトレーナーさんと本格的にトレーニングに取り組みました。現在は、中日ドラゴンズのチームに貢献できるように

ファームで頑張ってます。私の今の目標は1軍のローテーションに入り沢山投げること、沖縄の方たちに「仲地選手みたいになりたい」と目標してもらえる選手になることです。高校生活で一番頑張ったのは野球です。野球での目標を達成するためにスポーツ系列を選択したため、スポーツ漬けという感じでした。スポーツ系列は体を動かす事が多く、トレーニングや体についての勉強もしました。そこで学んだ多くのことが大学やプロ野球への進路に大きく影響していると思います。